

臼杵市 施策評価シート (令和元年度)		評価 担当者	課名 秘書・総合政策課	氏名 平山博造	内線 2110
コード	Ⅱ-6-12	施策名	「うすき暮らし」の推進		
施策の方針	臼杵に魅かれ暮らす人を増やす				
まちづくりの方針	地域の輪で心がかよい、市民が集うまち(地域の絆)				
施策の目的	人口減少と少子高齢化が進み、若年層を中心に中大都市部への人口流出が多い状況の中、臼杵市を持続可能で活力あるまちとするためには流入人口の増加、定住人口の増加を図る必要があります。その実現のため臼杵の魅力や臼杵での暮らしがイメージできる情報発信、定住促進に欠かせない生活環境の充実や移住者への移住支援、支援体制の充実を図り、移住・定住を促進します。				
施策の内容	○臼杵の暮らしがイメージできる情報発信(・都市部での移住相談会出展・移住定住ガイドブック作成・移住希望者向けモニターツアーの開催) ○移住定住サポート(・庁内横断的連携による移住定住相談対応・地域おこし協力隊の採用・空き家バンク制度・移住者居住支援・仕事情報ホームページの運営、移住体験事業の実施)				

＜指標＞

新規 指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移								
			単位	H26	H27	H28	H29	H30	R1		
○	移住相談会・フェア出展回数	都市部で開催される相談会、フェアへの年間の出展回数	目標	回		15	15	15	15	15	
			実績		3.00	12	17	15	16	14.0	
			達成率		－	80.0%	113.3%	100.0%	106.7%	93.3%	
	臼杵の体感機会を訪れた人数	移住希望者向けモニターツアー参加者の年間人数	目標	人		50	50	50	70	70	
			実績		14	37	31	64	28	84	
			達成率		－	74.0%	62.0%	128.0%	40.0%	120.0%	
	移住者数	移住相談、移住者居住支援事業申請において把握した年間移住者数	目標	人		40	50	50	250	250	
			実績		26	172	203	266	220	255	
			達成率		－	430.0%	406.0%	532.0%	88.0%	102.0%	
○	空き家バンクの成約件数	空き家バンク登録物件の年間の成約件数	目標	件		10	10	10	30	30	
			実績		3	18	22	22	30	31	
			達成率		－	180.0%	220.0%	220.0%	100.0%	103.3%	
	アグリ起業学校生徒数	アグリ起業学校の体験生徒数(累計)	目標	人		12	12	16	19	22	
			実績		3	8	12	17	22	27	
			達成率		－	66.7%	100.0%	106.3%	115.8%	122.7%	
	市内の企業や事業所に雇用された移住者数	移住者のうち就労の支援を行って、仕事に就いた者の数(累計)	目標	人		5	20	50	80	110	
			実績		5	23	42	73	102	127	
			達成率		－	460.0%	210.0%	146.0%	127.5%	115.5%	
	地域おこし協力隊の受入れ実人数	地域おこし協力隊の受入れ実人数(累計)	目標	人		4	6	9	11	13	
			実績		2	4	7	10	15	20	
			達成率		－	100.0%	116.7%	111.1%	136.4%	153.8%	
指標の分析		○臼杵の暮らしがイメージできる情報発信(・都市部での移住相談会出展・移住定住ガイドブック作成・移住希望者向けモニターツアーの開催) ○移住定住サポート(・庁内横断的連携による移住定住相談対応・地域おこし協力隊の採用・空き家バンク制度・移住者居住支援・仕事情報ホームページの運営、移住体験事業の実施)									

＜市民意識調査結果＞

市民意識調査 結果 (R1調査)	領域名	必要度	満足度	満足度
	維持領域	2.30	1.69	
市民意識調査 結果分析	・令和元年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」ともに高く、「維持領域」に位置しており、取り組みの維持・継続が望まれています。			
	少子高齢化・人口減少が進む中で、移住施策の重要性が市民の方に認識いただいていると捉えています。移住者数が高い水準で確保できており、住みたい田舎ベストランキングで2冠を達成するなど、メディアアも含め全国的にも本市の移住施策に高い評価をいただいており、市内外へ「うすき暮らし」の発信ができていと捉えています。			

＜次年度以降の課題＞

令和2年度以降の課題	移住専門雑誌や新聞、テレビの全国放送などに取り上げられ、注目を集めています。コロナ禍において、増加する移住相談に対し、オンライン対応する中においても、これまでの丁寧な対応を維持し、引き続き移住者の増加に努め、その後の定住の促進につなげて行く必要があります。令和元年度に達成した移住者類型1000人を達成し、少子化対策、子育て支援、住宅施策、産業振興の部門との連携を図りながら、より一層転入者、特に30歳代以下の人口を増やし持続可能な市政運営を引き続き継続しなければなりません。
------------	--

＜施策を構成する主な事務事業一覧表＞

事務事業名		事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費（単位：千円）			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
					H30年度実績	R1年度実績	R2年度見込み			
1	移住定住促進事業	移住相談・サポート 都市部での相談会・フェア出展 移住ガイドブックの作成 モニターツアー開催 就職支援サイト運営 移住お試しハウスの設置 定住支援員の設置 移住者店舗等開設補助金ほか補助支援	秘書・総合政策課	○	20,749	16,003	14,985	重点化	○	Ⅱ-6-12
2	地域おこし協力隊	都市部からの人材の受入れ ◆業務内容（一般隊員） ①移住支援と定住促進 ②町なか泊と交流の推進 ③インバウンド ④文化芸術	秘書・総合政策課	○	16,289	16,487	12,024	重点継続	○	Ⅱ-6-12
3	空き家活用事業補助金	空き家バンクに登録された物件の成約時の改修等の補助金	秘書・総合政策課	○	20,864	19,413	26,800	重点継続	○	Ⅱ-6-12
4	定住促進事業補助金	移住者に対する移住奨励金・引越費用等の補助金	秘書・総合政策課	○	47,043	60,102	58,240	重点化	○	Ⅱ-6-12
5										
6										
7										
8										
9										
10										
			合計		104,945	112,005	112,049			

＜施策の今後の展開 ～担当課長評価＞

進捗状況			課長評価
順調	2年ぶりに移住者数が250人を突破し、1月と2月は3年半ぶりに人口が社会増となった。住みたい田舎ベストランキングにおいても3年連続上位入賞を果たすなど順調であると言えます。引き続き、市の最重要施策としてきめ細やかさと大胆さを織り交ぜながら推進していきます。		重点施策であり、前期計画終了(2019年)までに強化する

＜施策の今後の展開 ～内部評価(内部検討会)＞

進捗状況			内部評価
-			-

＜臼杵市行財政活性化推進委員会による外部評価：最終＞

評価のコメント	外部評価
	-

＜臼杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組＞

--